



まちフォト

5/10

第23回 鰻絵花まつり 安心院本町通鰻絵通り

鰻絵を探す子どもたちの声が通りに響き



安心して 安心院本町通鰻絵通りにて鰻絵花まつりが開催されました。安心院の鰻絵は明治時代に始まり、色彩豊かな鰻絵が数多く残っています。当日は約200人が参加し、鰻絵の作製体験や鰻絵探しのドライブスタンプラリー、ベテランガイドによる案内、餅まきなどの楽しい催しでにぎわいました。家族で参加した天津の室未来実さんは「昨年も絵付け体験に参加し、家に飾っていた。今年も作品を増やしたいと子どもたちも楽しみにしていて、楽しみ過ぎて昨日はなかなか寝付けなかったほど」と話していました。



5/16

第83期将棋名人戦 宇佐神宮対局 前夜祭

勝負めしや勝負スイーツも大注目

名人戦の前夜祭が宇佐神宮で行われました。翌日の対局に向けて、藤井聡太名人と対戦者の永瀬拓矢九段が、勝負の神様である宇佐神宮を参拝しました。昇殿参拝の後、一般の方も参加できる前夜祭では、対局への意気込みが語られました。本番の対局に合わせて、プロ棋士による多面指し指導将棋や大盤解説も行われ、勝負めしやスイーツの予想など多くの方が注目し、盛り上がった3日間でした。

5/3

USAメダカフェスティバル

かわいいメダカの姿に時を忘れて

四日市門前広場で、2年ぶりにUSAメダカフェスティバルが開催されました。県内外から22店舗が出店し、購入者へは丁寧に必要な道具や飼育方法について説明していました。福岡県豊前市から訪れた方は「いろいろな種類のメダカを見られ、個体ごとの説明なども聞けて楽しかった。繁殖にも興味があるので大切に育てたい」と話しました。メダカすくいを楽しむ家族連れも多く、広場は来場者でにぎわいました。





6/12 親と子のふれあい広場 事故予防教室 子育て中のヒヤッと事故に

さんさん館で19組44人の家族が参加して事故予防教室が行われました。宇佐消防署の救急救命士から乳幼児の事故の実例や予防法、事故が起こった場合の救急法の説明の他にAEDを使った救命処置の実習などもあり、参加者はメモをとるなど熱心に学んでいました。参加者は「いろいろな物を口に入れる時期で心配だったので、家の中の危険なものを見直せた」と話していました。

5/29 安心院地域小中高合同防災教室 異年齢で楽しく学ぶ、自助共助

いざというとき、慌てず身を守る行動がとれるように安心院高校で合同防災教室が開催されました。安心院小・中学校・高校の児童生徒367人と教職員が参加し、自衛隊や宇佐消防・警察・市などの職員から指導を受け、土のうの作り方や消火器の取り扱い、非常食体験など13項目の体験学習をしました。土のう作りを体験した中学生は「土の詰め方を教えてもらったので、上手にできた」と感想を話しました。



6/15 第38回わんぱく相撲双葉山杯 わんぱく力士たちの熱い取り組み

市内の小学生約80人が参加し、市総合運動場相撲場でわんぱく相撲双葉山杯が開催されました。宇佐は昭和の大横綱 双葉山の聖地で、小学校には相撲場が設置されている学校もあり、相撲が盛んです。相撲を通して、心身ともに健やかに成長し、礼を学ぶことを目指して、双葉山杯が毎年開かれています。小学3年生の片岡功正こうせいさんは「今年は決勝トーナメントに残れてうれしい」と、練習の成果を喜びました。

6/8 響山公園 あじさい観賞会 梅雨空でも心は晴れ晴れ！

響山公園であじさい観賞会が開催されました。あじさいは、20年以上にわたり四日市・大分ライオンズクラブによって管理され、古紙回収で得た収益で維持管理費の一部を賄うなど環境にも優しい取り組みとなっています。約3,000本もの色鮮やかなあじさいが咲き誇り、来園者の目を楽しませていました。来園した前田奈美さんは「とてもきれいで感動した。高台で眺めも良くて癒された」と話していました。

